

看護部通信

2004.8.18発行 第4号

この度、看護部の理念・基本方針を新たに改定いたしました。改定にあたっては、平成15年11月に「どんな看護をしたいか？」を全看護職員に記入してもらい、まとめた内容（図1）を、旧看護部の理念（図2）と照らし合わせて作製しました。今後は新たな看護部の理念・基本方針に基づき、個々が行動してください。

看護部長 岡山ミサ子

どんな看護をしたいか？

人間を身体・精神・環境の統一体としてとらえ、その人らしく生きられるよう、人権と尊厳を守り、共に成長していけるよう支援する。

- ・個性のある看護（個々のもてる力を引き出す）
- ・思いやりのある看護（心の通い合う）
- ・根拠に基づいた看護（信頼される）
- ・ゆとりのある看護（心のゆとり、満足した仕事、やりがい）

全看護職員約200名 ラベル496枚より 平成15年11月

図：1

新生会第一病院看護部の理念（旧）

「看護は^{ひと}人間である」という基本理念の基、病院の理念を基盤とした病院の方向性に基づき、社会の変動、医療の変化に伴い、その要請に応じた看護を提供します。

- 1、私たちは、看護の対象である一人一人の人権と尊厳を守ります。
- 2、私たちは、専門職として常に看護の本質を追求します。
- 3、私たちは、主体性を持った看護を確立して、他部門と協同します。
- 4、私たちは、看護の質の向上を目指し自己を高める努力を続けます。

（平成9年7月1日改定）

図：2

看護部の理念・基本方針

理念

看護部では「看護は^{ひと}人間である」を基本理念とし、その^{ひと}人間らしく生きられるよう支援します。

基本方針

1. 私たちは、患者さまの人権を尊重し思いやりのある看護をします。
2. 私たちは、患者さまのもてる力を引き出します。
3. 私たちは、看護の本質を追求します。
4. 私たちは、チーム医療の中で看護職の役割を果たします。

平成16年8月1日改定

ストレスと上手につきあおう！

第1回

燃え尽き症候群の3大職業のひとつに挙げられるのが看護職です。現在、日々の業務でストレスをかかえている方が多くいると思います。看護職自身が心身共に健康でなければケアの受け手にも多大な影響を及ぼします。看護者自身の健康の保持増進については「看護者の倫理綱領」にもあるように、成人としてひとりひとりが自分を守ることが大切です。

今回より「ストレスと上手につきあおう！」という題名で、コラム形式で連載することになりました。自分自身のストレスマネジメントについて共に学んでいきましょう。

呼吸が速く、浅くなっていませんか？

感情は呼吸に表れやすいです。意図的にゆっくり、深く、吸気より呼気を意識して呼吸を行うことにより、感情にも変化が現れてきます。

「ひと呼吸つきましようねー」と言っている看護職自身の呼吸が浅いと、それが相手に波及します。また、ゆっくり、深い呼吸により、現実の事から切り離すことができ、リラックス効果にもつながります。

外来：茶円美保（保健師）



私たちと病院機能評価

当院では、2005年1月に病院機能評価を再受審することになっています。スタッフの、「病院機能評価って、よくわからない」という声を聴きます。そこで、今回は皆さんに、病院機能評価のことをもっと知ってもらいたいと思って書きました。

病院機能評価って何？・・・第三者機関により、その病院が適正な医療を患者様に提供しているか、審査してもらうこと。

何のために審査を受けるの？・・・病院の改善点を明らかにし、医療サービスの質的向上につなげること。

何が今病院に求められているの？・・・外部の評価を積極的に受け入れる姿勢や評価結果などを患者・地域住民へ情報公開すること。

ねらいは？・・・安全で安心できる医療を提供すること。その結果、病院全体の知名度をアップし選ばれる病院になることができればベターだけど、一番はそれを業務改善や組織全体のレベルアップ、患者サービスの向上につなげられないかということ。つまり、皆が同じ方向を目指すことで組織としてまとまった施設になることが大事ということ。

少し解かってもらえたでしょうか。

病棟：題佛真覚実（師長代理）